



宮城県立山元支援学校

やまようだより

校訓

【元気】 健康  
【仲良く】 友愛・社会性  
【一歩ずつ】 主体性・着実に

平成 30 年 7 月 2 日発行

## 花いっぱい運動

6月1日のやまよう集会で、宮城南院の職員の方と共に、花いっぱい運動に取り組みました。亘理高校から購入したマリーゴールドの苗を300株、病院中央病棟南側花壇に植えました。今年度は「人のために役に立つ」というねらいをもって取り組み、あすなろ教室とひまわり教室、そして病院職員の方々とみんなで協力して花壇をきれいに彩りました。宮城南院の藤田事務部長からも、病院の利用者がとても喜んでいとお話があり、人のために役立つ喜びを味わった1日となりました。



「病院を花いっぱい」6月18日の河北新報朝刊で紹介されました。



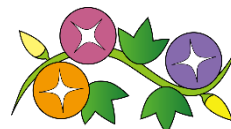
当日はあすなろ教室の児童生徒が苗を手渡し、ひまわり教室の児童生徒や職員の方々が花壇へ定植しました。



## 行事予定

- 1 日(日) 山元支援学校同窓会
- 2 日(月) 外部専門家活用事業(作業療法士)
- 3 日(火) あすなろ教室夏のドライブ
- 4 日(水) ひまわり教室不審者対策訓練  
あすなろ教室夏のドライブ、  
あすなろ誕生会
- 5 日(木) 小学部たなばた会、  
高等部前期職場実習事後学習 1・II
- 6 日(金) PTA 役員会、授業参観、  
乗務員さんとの懇話会、  
プール利用説明会、  
耳鼻科検診、学部学級懇談会
- 9 日(月) あすなろ教室夏のドライブ
- 10 日(火) あすなろ教室夏のドライブ  
外部専門家活用事業(スクールカウンセラー)

- 11 日(水) あすなろ教室夏のドライブ
- 12 日(木) あすなろ教室夏のドライブ、  
高等部校外学習 I
- 13 日(金) あすなろ教室夏のドライブ予備日
- 16 日(月) 海の日
- 17 日(火) 外部専門家活用事業(作業療法士)  
あすなろ教室夏のドライブ予備日
- 18 日(火) 眼科検診、  
高等部亘理高校との交流会
- 20 日(木) 全校集会  
緊急時児童生徒引き渡し訓練
- 21 日(土)～8 月 22 日(水) 夏季休業
- 23 日(月)～7 月 27 日(金) 家庭訪問週間



## ひまわり教室 地震想定避難訓練

6月5日(火)の第2回避難訓練は、地震後に大津波警報が発令されたという想定で行われました。まず地震発生後、第1次避難場所の校庭へ避難し、その後大津波警報を受けて周辺で一番高い場所となる第2次避難場所の校舎4階へ避難しました。避難訓練後、ひまわり教室全児童生徒で、もしもの場合の命を守る取り組みについての学習を行いました。



### 6月7日～8日 小学部(ひ) 校外宿泊学習「セツ森に泊まろう」

宿泊施設での活動では、お布団を敷いたり道具を使った掃除が上手になったりと、昨年より出来ることが増えてきました。



### 6月5日 高等部(あ・ひ訪問) 3年修学旅行

あすなろ教室3年とひまわり教室訪問3年が合同で修学旅行へ出かけました。仙台うみの杜水族館やアウトレットパークで、楽しい思い出をつくりました。



## 各学部の行事

### 6月11日～30日高等部(ひ) 「職場実習」



様々な産業現場で、3週間「働く」ことを体験しました。世の中にはたくさんの仕事があり、日々真剣に取り組む人々がいることを学習しました。将来について考えるよい機会となりました。

### 6月19日 中学部(ひ) 総合的な学習「りんごの摘果」

年3回、阿部りんご園にて学習を行っています。今回は摘果の意義を学習し、実際に作業も担当しました。



## 第1回 学校評議員会

6月11日(月)本校において学校評議員会が開催されました。この会議に参加していただいた平成30年度学校評議員の方々は以下の通りです。

宮城教育大学 准教授	植木田 潤 氏
障害者支援施設 清和園園長	阿部 興紀 氏
合戦原区行政区長	橋本 憲夫 氏
県南ありのまま舎センター長	齋藤 栄樹 氏
本校PTA会長	岡崎久美子 氏

主に、地域と連携した教育活動について、貴重な御意見御助言をいただきました。

## 〈いじめアンケート報告〉

いじめアンケートを5月末から6月初旬にかけて実施しました。

実施の結果、いじめについてあると答えた児童生徒はいませんでした。保護者についても、いじめが行われていると感じているご家庭はありませんでした。ただ、「先生に相談したいことがある」や「学校の話をするときに嫌そうな表情や態度をする事がある」と答えた方がそれぞれ1～2名いました。該当した方には聞き取りを行い、必要な対応をしているところです。

今後も、御家庭と連携しながらいじめの早期発見、早期対応に努めていきたいと考えております。